

ポイントはここ！ でん原用馬鈴しょの生産コストを見直そう

概要 Abstract

背景

生産コストは上昇しているが、統計だけでは対策の検討が難しい・・・

ねらい

生産費調査を通して、高コスト要因&低減に向けた対策を考えよう！

成果 Results

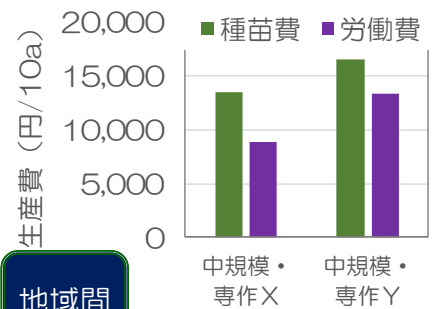
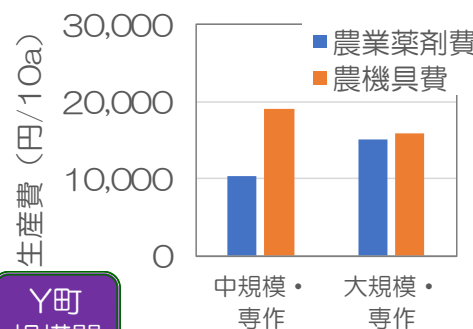
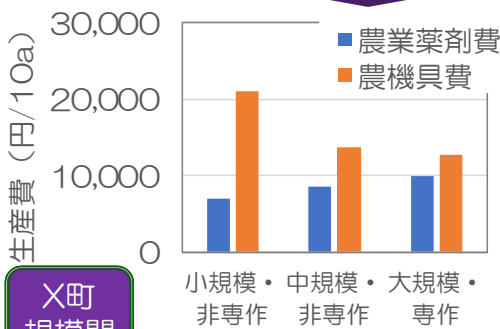
統計をみると、作付規模間でコストが違いそう？

農機具費：
スケールメリット
出てない・・・

労働費：
スケールメリット
発揮！

農業薬剤費：
大規模経営は高め？

生産費調査



やはり規模間で違う！

統計でわからない地域間でも違う！

地域間でコスト差：種苗費・労働費
規模間でコスト差：農業薬剤費・農機具費

要因は？

コスト低減対策

種苗費

中規模・中規模・
専作X 専作Y

播種量 (kg/10a) 200 251

- ・品種ごとに地域に適した播種量を検討
- ・種いもの出荷段階で大きさを揃える

農業薬剤費

中規模・大規模・
専作X 専作X

殺菌剤
平均単価 (円/10a・剤) 327 530

- ・効果の長い剤では14日間隔散布濃度&散布間隔をあげる
- ・防除ガイドに則し回数やコストを検討

農機具費

小規模・中規模・大規模・
非専作X 非専作X 専作X

減価償却費 (円/10a) 14,559 8,731 9,112

- ・でん原で5ha以上を確保 (ただし、10ha以上では下げ止まる)

労働費

中規模・中規模・
専作X 専作Y

種子予措 (h/10a) 0.00 2.32

- ・種子予措の労力とコストを踏まえ、カッティングプラントの導入を検討する

- ・種子消毒を農家集団等で行う

普及 Dissemination

J A、普及センター等がでん原馬鈴しょのコスト低減対策を検討する際に活用できます。

連絡先 Contact

十勝農業試験場
研究部生産システムグループ
0155-62-9828
tokachi-agri@hro.or.jp